

4月3日

「平成28年度 神奈川県立横浜国際高等学校 不祥事ゼロプログラム」の検証結果

(1) 不祥事ゼロプログラムについての検証結果

- ① 交通事故防止 不祥事防止会議の中で職員への注意喚起を行った。
- ② 私費会計事故防止 私費会計基準に則った予算の執行を行った。
- ③ 体罰、不適切指導防止 該当するような事実は発生しなかった。
- ④ セクハラ、わいせつ行為防止 外部講師を招いて研修会を行い職員への注意喚起を行った。
- ⑤ 個人情報保護 個人情報取り扱いのルールを順守を徹底した。
- ⑥ 情報セキュリティ対策 パスワード設定の徹底など適切な対策を行った。

(2) グループごとの目標についての検証結果

- ① 管理運営 私費会計と個人情報についての管理を徹底することができた。
- ② 学習支援 成績や出欠席の処理、調査書の作成など適切に処理することができた。
- ③ ガイダンス 調査書の発行を組織的・計画的に実施することができた。
- ④ 地域連携 各種行事で収集した個人情報漏洩の防止を徹底することができた。
- ⑤ 生活支援 人権に配慮した生徒指導を適切に行い、守秘義務も徹底して行うことができた。
- ⑥ 特色研究 海外修学旅行や姉妹校訪問を安全に実施できた。また、USBによるウィルス感染の防止を確実に実行することができた。
- ⑦ 外国語 英語合宿、スピーチコンテスト等の行事を円滑にかつ正確に実施できた。

(3) まとめ

今年度の検証結果を踏まえ、不祥事ゼロに向けた努力を継続していきます。